# 令和８年９月２５日
# 気候変動適応セミナー

## 現場での気候変動の伝え方の工夫
## ～ローカル放送での発信を通して～

# NPO法人　気象キャスターネットワーク



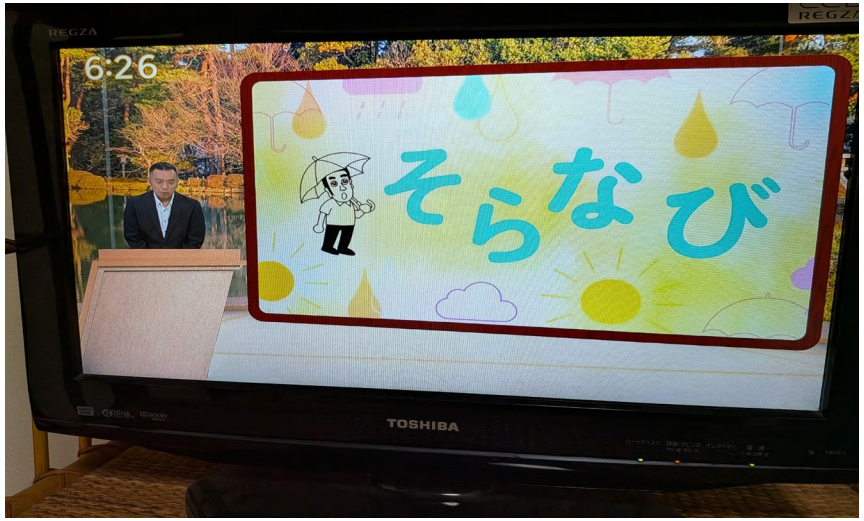

## 池津　勝教
## （いけづまさのり）

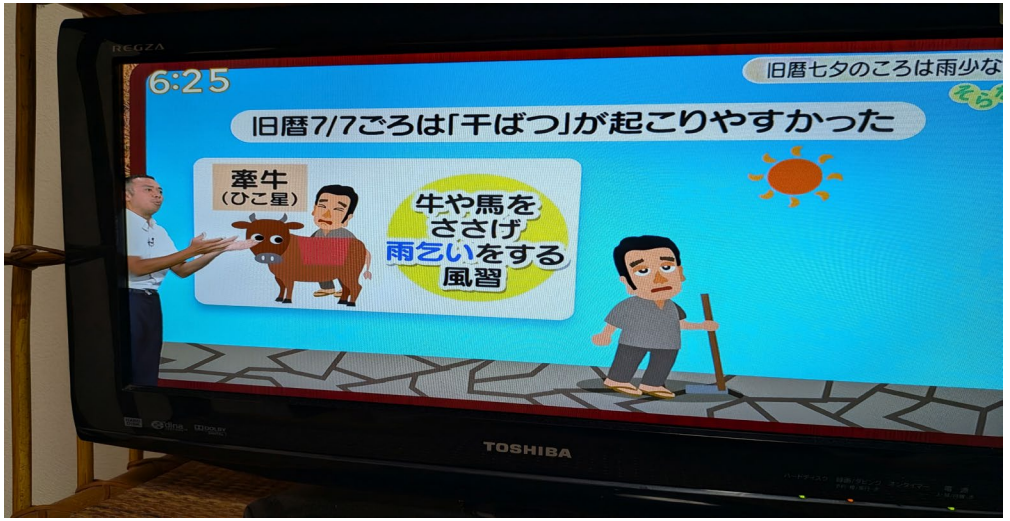
- 気象予報士
- 防災士
- 気象防災アドバイザー
- 流域治水アンバサダー
- 石川県地球温暖化防止活動推進員

**2013年～　NHK金沢放送局**

**・かがのと（テレビ）・かがのとラジオ　出演**

# NHK金沢「かがのと」
# 気象コーナー「そらなび」








# ローカル放送で
# 気候変動を伝える課題

- **放送枠・時間に限りがある**

（気候変動内容への優先順位は低め）

- **内容が難しい**

（細かい用語の説明が必要となる）

- **自分事として捉えにくい**

（視聴率の問題）


6:15
NHK G
そらなび
E495

# 放送後の視聴者の声

- 将来の猛暑日の変化は
  非常に恐怖を感じた

- がまんしない省エネはできそう
  一方、ほかにも効果的な対策あれば
  教えてほしい

# 意識している伝えるポイント

- **自分の地域**の状況におきかえる
- できるだけ**簡単な言葉で**
- **前向きな対策**を伝える

# 気象コーナーで

# 気候変動ネタを扱えるタイミング

- **極端な気象現象がおこったあと**
（記録的な高温、大雨、大雪など）

- **記念日に関するもの**
（世界気象デー、クールアースデーなど）

- **各イベントがあるとき**
（オリンピック、サッカーW杯など）

# 温暖化対策をニュースとして取材

## ⇒気象コーナーとリンクさせる








# 今後、放送で伝えたいこと

- **習慣づけて**放送機会を増やす
  （週に１回など温暖化対策コーナー）

- 他地域・他局との**連携**の放送

**「伝える」放送ではなく**
**「伝わる」放送を目指す**